

第2類
医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要な時読めるよう大切に保管してください。



止瀉薬

ロペラマック
サット

ロペラマックサットは…

- 塩酸ロペラミドが腸に直接作用して、高まったぜん動運動を抑え、下痢を改善します。
- 塩酸ロペラミドが腸において水分・電解質の分泌を抑え、さらに腸への水分吸収を促進し、下痢を改善します。
- 口の中でサッと溶ける錠剤です。



使用上の注意

❌してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください
本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
胃腸鎮痛鎮痙薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(眠気があらわれることがあります。)
4. 服用時は飲酒しないでください



■ 相 談 す る こ と

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師にご相談ください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人。
(3) 急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人。
(本剤で無理に下痢を止めるとかえって病気を悪化させることがあります。)
- (4) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(5) 授乳中の人。
(6) 高齢者。
(7) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
(8) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(9) 便秘を避けなければならない肛門疾患等のある人。
(本剤の服用により便秘が発現することがあります。)
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください
(1) 服用後、次の症状があらわれた場合



関 係 部 位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	便秘、腹部膨満感、腹部不快感、悪心、腹痛、嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症 状 の 名 称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
イレウス様症状 (腸閉塞様症状)	激しい腹痛、ガス排出(おなら)の停止、嘔吐、腹部膨満感を伴う著しい便秘があらわれる。

症 状 の 名 称	症 状
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。

(2)2～3日間服用しても症状がよくなる場合

3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師にご相談ください
便秘

〔効 能〕

食べすぎ・飲みすぎによる下痢、寝冷えによる下痢

〔用法・用量〕

下記の1回服用量を服用します。服用間隔は4時間以上おいてください。また、下痢が止まった場合は、服用しないでください。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
大人(15才以上)	1錠	2回
15才未満	服用しないでください	

〔用法・用量に関連する注意〕

(1)定められた用法・用量を厳守してください。

(2)錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



本剤は壊れやすいため、爪を立てずに指の腹で押してPTPシートから取り出してください。また、PTPシートから取り出す際、アルミ箔が丸く切り取られることがありますので、切り取られたときには、一緒に飲まないようにご注意ください。

(3)本剤は、割れたり欠けたりすることがありますが、効果に変わりはありません。割れたり欠けたりした分も含めてお飲みください。また、取り出した錠剤は早めにお飲みください。

(4)本剤は、水で飲んでも差し支えありません。

〔成分・分量と働き〕 2錠中

成 分	分 量	働 き
塩酸ロペラミド*	1mg	腸に直接作用して、高まったぜん動運動を抑えます。腸の水分・電解質の分泌を抑え、さらに腸への水分吸収を促進し、下痢を改善します。

添加物として、エリスリトール、D-マンニトール、ポピドン、サッカリンNa、マクロゴール、ステアリン酸Mg、無水ケイ酸、香料、I-メントールを含有します。

◎保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
(2)小児の手の届かない所に保管してください。
(3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
(4)使用期限または配置期限をすぎた製品は、服用しないでください。
(5)錠剤を湿気の多い所に放置した場合やわらかくなることがありますが、効果に変わりはありません。



副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口
電話 03(5412)7393
受付時間：9:00～18:00 (土、日、祝日を除く)

製造販売元
佐藤製薬株式会社
東京都港区元赤坂1丁目5番27号